



# 労働者保護ルール 改悪阻止に向けて!

## ワークルール学習会を開催

7月22日“ワークライフプラザあろ”にて、ワークルール学習会を開催した。

講演Ⅰ「労働者保護ルール改悪阻止に向けて」では、連合本部 総合労働局 新谷信幸 総局長より労働時間法制と労働者派遣法、解雇の金銭解決制度について、

労働者に対してどのようなデメリットやリスクが生じるのか説明があった。また、法案の審議経過から国会への上程、政労使会議における連合の意見などの説明があった。

講演Ⅱ「国会情勢について」では、大塚耕平参

議院議員より労働者保護ルール改悪阻止に関わる法案や安全保障法制における審議など、国会審議全体の状況につ



大塚参議院議員

いて説明があった。

特別基調「連合を取り巻く課題について」は、連合本部 古賀会長より日本の取り巻く環境と課題、連合運動の重要な取り組み、これからの連合運動の課題と挑戦について講演があった。



新谷総合労働局長



古賀会長

## 連合愛知の重点政策を要請！

『「2015～2016年 安全・安心で活力ある愛知の創造」実現のための重点要望書』を行政へ提出



大村知事に重点要望書を手渡す土肥会長

連合愛知は行政に対して、勤労者・生活者の立場に立った政策を反映させることを目的に、毎年「重点要望書」を策定している。2015年度は、7月30日に愛知県、8月6日に愛知労働局に対して、それぞれ重点要望書を提出した。

愛知県に対しては土肥会長から、「重点要望書は、3年に一度、地域の皆さんの声を聴くライフUPアンケートを実施し、その内容を反映したのになっている。そのことを受け止め県政に反映していただきたい」と述べた。大村知事からは、「今後検討を重ね、政策への反映をめざしていく」と見解が述べられた。その後、各副会長から、公契約条例の早期制定に向けた取



藤澤労働局長に重点要望書を手渡す土肥会長

り組み、選挙権年齢を18歳まで引き下げられることを踏まえた投票率向上に向けた課題など多岐にわたり意見が出され、知事との意見交換を行った。



愛知県への要請行動 意見交換の様子

労働局に対しては、若者の就労支援のさらなる強化、非正規労働者の雇用の安定と正社員への転換、長時間労働者の削減と指導の徹底など意見交換を行い、要望書を提出した。



愛知労働局へへの要望行動 意見交換の様子

## 2015役員共済加入促進キャンペーンを実施中！

連合愛知は、労働組合の役職員が安心して組合活動に従事できる保障制度の一つとして、労働組合役員共済制度を設けている。昨年から1口あたりの年掛金を120円に値下げしており、制度のメリットを知っていただき、多くの組合役職員に加入してもらうため、加入促進キャンペーンを実施する。

- (1) 期間:2015年9月30日(水)まで
- (2) 申込み・問い合わせ:役員共済会事務局(連合愛知内)  
TEL.052-684-0046



# 連合愛知 2015 春季生活闘争 まとめ

## 連合愛知の取り組み

2015春季生活闘争は本部方針に基づき、地方連合会としての取り組みを行った。以下、連合本部のまとめを踏まえ連合愛知としての2015春季生活闘争まとめを示す。

### 1. 情報の共有化・共通認識の醸成と闘争の盛り上げ

#### (1) 闘争委員会の設置

連合愛知は、「2015春季生活闘争委員会」を1月開催の第4回拡大執行委員会において設置し、連合中央闘争委員会と連携した取り組みを推進してきた。なお、「2015春季生活闘争委員会」は、情勢を踏まえ開催した。

#### (2) 学習会等の開催

##### (共通認識の醸成)

##### ①「2015春季生活闘争学習会」の開催

連合闘争方針の学習と克服すべき課題や企業内最低賃金の協定締結拡大と水準の引き上げにむけて、共通認識の醸成を図るため以下のとおり学習会を開催した。

○日 時  
2014年12月16日(火)  
13:30~16:30

○場 所  
れある6階大会議室

○参加者  
構成組織・地協 計84名

##### ②2015春季生活闘争交渉情勢報告会の開催

3月6日の第3回闘争委員会の中で「交渉状況交流会」を開催し、

副会長産別を中心とする構成組織の取り組み等について情報交換等を行い情勢についての共通認識を深めた。

○日 時  
2015年3月6日(金)  
\*第6回執行委員会終了後  
○場 所  
れある6階大会議室

#### (3) 決起集会の開催

##### ①2015春季生活闘争1万人総決起集会の開催

2015春季生活闘争における要求実現と闘争の盛り上げを図るため、「2015春季生活闘争1万人総決起集会」を開催した。

○日 時  
2015年3月1日(日)  
10:30~12:00

○場 所  
久屋広場

##### ②2015春季生活闘争 連合愛知地域フォーラム

中小・地場企業の賃上げの実現のため、全国初となる「地域の活性化には中小企業の活性化が不可欠」をテーマに、「2015春季生活闘争 連合愛知地域フォーラム」を開催した。



春闘1万人総決起集会

○日 時  
2015年3月1日(日)  
14:00~16:00  
○場 所  
栄ガスビル「5階ホール」

#### (4) 調査・広報活動の取り組み

①春季生活闘争期の回答・妥結状況について、より実態に即した有効なデータを調査広報組合350組合より収集することとした。

②調査広報350組合から収集した賃上げ・一時金、その他の要求内容と回答・妥結結果を調査し、フィードバックすることにより、全体の底上げに資するよう努めた。

③広報紙による情報の共有化を図るとともに、FAXにて速報を発信し交渉の促進を図るとともに、連合愛知HP等を活用したタイムリーな情報発信に努めた。

### 2. 中小・未組織労働者等の支援

#### (1) 中小共闘センターの設置

中小・雇用労働委員会の下に「中小共闘センター」を設置し、交渉情報の共有化を図るとともに、闘争の盛り上げ支援を行った。

◆中小共闘センターニュースの定期発行

#### (2) 学習会等の開催

中小労組学習会や中小労組情勢交流会等通じて、交渉環境の醸成と解決促進を支援するために、好事例報告や中小労組の賃金交

渉に向けた情報交換を行った。

##### ①中小労組学習会の開催

○日 時  
2015年2月7日(土)  
13:30~16:00

○場 所  
中電労組会館 大ホール

##### ②中小労組情勢報告交流会の開催

○日 時  
2015年4月4日(土)  
13:30~15:30

○場 所  
れある6階大会議室

#### (3) 地域ミニマム運動の推進

「東海ブロック個別賃金分析プログラム」を活用した地域ミニマム運動の推進を図るとともに、個別賃金実態を基にした「連合愛知ミニマム目標値」を設定し、個別賃金の絶対水準の引き上げに取り組んだ。また、地域においてそのデータと取り組みを背景に地場中小を中心とした賃金相場への影響力を強めるとともに、中小労組自身が賃金・労働条件の取り組みを力強くリードしていく

ため、個別賃金分析プログラムの学習会を開催するなど、よりきめ細かな理解活動を展開した。

- ①連合愛知2015年ミニマム目標値の設定  
各構成組織より集約した55,271名分の個別賃金データを基に、2015年ミニマム目標値として設定した。なお、算出基礎値は第1十分位数の賃金カーブに基づく各年齢ポイントのミニマム目標値とした。

#### 連合愛知2015年ミニマム目標値

単位:円

年齢	18歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳
目標値	156,000	165,000	186,800	204,200	221,800	241,000	260,000

### 3. ワークルール、働き方に関する取り組み

#### (1) 労働保護ルール改悪阻止の取り組み

労働分野の規制緩和に反対する全国統一行動について、連合本部の「STOP THE 格差社会!暮らしの底上げ実現」キャンペーンの取り組みに呼応し、地域協議会・構成組織と共に取り組みを展開した。

- ①メーデーにおける特別決議の採択  
愛知県中央メーデーおよび地協メーデーにおいて「労働者保護ルール改悪を断固阻止する特別決議」を採択。  
○実施日  
2015年4月18日(土)

#### ②全国統一行動の取り組み

- 期間  
2015年5月12日(火)  
～27日(水)  
○内容  
期間中全地協において、リレー一街宣を実施。

#### ③全国統一集会の開催

- 実施日  
2015年5月27日(水)  
○内容  
本部開催の「全国統一集会」に併せ、地協単位で集会等を開催。

#### ④ワークルール学習会

- 期間  
2015年7月22日(水)

#### ○内容

労働者保護ルールの改悪内容、国会の審議動向等

#### (2) ワーク・ライフ・バランス社会の実現に向けた時短等の取り組み

労働安全衛生面・健康確保のための過重労働防止の観点のもとより、超少子高齢・人口減少社会が進むわが国の社会構造を踏まえワーク・ライフ・バランス社会の実現に向け、長時間労働縮減を目的とする、愛知労働局・経営者団体等による「働き方改革の見直し」に向けた共同宣言を採択するなど、時短交渉に向けた機運の醸成を行った。

### 4. 男女平等課題に関する取り組み

#### (1) 職場における男女平等の推進

- ①職場における男女平等の推進にむけた学習会の開催  
○日時  
2015年2月3日(火)  
10:00～12:00  
○場所  
ワークライフプラザれある  
3F会議室2  
○男女平等参画推進委員・

#### 女性委員

- ②「ACTION PLAN AICHI-Ⅲ」の進捗状況結果に基づくヒアリング調査  
○調査時期  
2015年3月11日(水)  
③男女平等月間セミナー  
○日時  
2015年6月5日(金)  
13:30～16:30

#### ○場所

ワークライフプラザれある  
6F大会議室

#### (2) 両立支援の促進

マタニティハラスメント防止、改正育児・介護休業法の定着、次世代育成支援の行動計画の策定など2月に開催した学習会において理解を深めた。

### 5. 政策制度に関する取り組み

#### (1) 2015春季生活闘争と連動した「あんしんUPキャンペーン2015」の展開

連合の「2015春季生活闘争政策・制度の取り組み」と「賃金・労働

条件改善の取り組み」を2015春季政策闘争における「運動の両輪」として、すべての労働者を対象とした生活改善・格差是正に向けた取り組みを行った。

- ①2015春季生活闘争と連動した「あんしんUPキャンペーン2015」の展開  
○取り組み期間  
2015年2月

②2015税制・確定申告セミナーの実施  
 ○日 時  
 2015年1月9日(金)  
 ○場 所  
 れある6階大会議室  
 ○参加者  
 構成組織・加盟組合役員、地

協事務局長  
 ③1万人総決起集会のデモ行進とあわせた街宣行動の実施  
 ○日 時  
 2015年3月1日(日)  
 12:20~13:00  
 ○場 所  
 栄メルサ前

④3.8国際女性デーに向けた街宣活動の実施  
 ○日 時  
 2015年3月5日(木)  
 17:30~18:30  
 ○場 所  
 栄メルサ前

## 6. 行政・経営者団体等への要請行動

中央の行動に合わせて、地方連合会としても行政や経営者団体

などに要請行動を実施した。特に、経営者団体に対しては、中小・未

組織、パートタイム・契約・派遣労働者等を意識して要請を行った。

## 7. 要求・回答・妥結

### (1) 要求提出

連合愛知調査広報組合350組合中、287組合が要求書を提出した。その提出時期については、2月に220組合(昨年213組合)、3月に63組合(昨年42組合)となり、昨年より早い要求書の提出行動が展開できた。

満で85組合中75組合であり、これまで月例賃金にこだわった取り組みの結果につながった。

組合)が回答を引き出した。その結果、年間の一時金は全体の加重平均で1,623,369円、5.71ヵ月分(昨年比176,945円増、0.33ヵ月増)となった。今後、業績連動方式や会社と改めて協議する組合も多いことから、構成組織と連携してフォローを継続していく。

### (2) 回答・妥結状況

連合本部方針に基づき、最大のヤマ場となる3月18日を含む「先行組合回答ゾーン・統一回答日」(3月16日~20日)までに、130組合(昨年100組合)が回答を引き出した。この流れに引き続き、多くの中小労組も回答を引き出し、3月末に回答を引き出した組合は201組合(昨年194組合)と昨年より早い取り組みとなり、5月末時点で255組合(昨年255組合)が回答を引き出した。

### (4) 一時金結果

一時金においては、5月末日時点で年間回答127組合(昨年140組合)、半期回答47組合(昨年92

### 連合愛知調査広報組合(350組合)賃上げ回答妥結状況

集計結果 ※回答組合数にはゼロ妥結も含む。 ※( )内は昨年との比較

項目	2015年7月30日現在
回答・妥結組合数 ※	291組合
額・率 <加重平均> (昨年同時期比)	8,646円 2.73% (+931円 +0.31%)
賃上げ組合数(有額組織数)	190組織
賃上げ額	1,544円

### 規模別集計結果

2015年7月30日現在 回答・妥結組合			
規模別	組織数	金額(円)	率(%)
~100人未満	37	5,100	2.03
100~299	51	6,083	2.28
300~999	48	5,887	2.14
1000人以上	54	9,086	2.81
計	190	8,646	2.73

### (3) 回答・妥結結果

5月末日時点で回答・妥結報告があった255組合の内、金額回答が185組合について集計した結果、全体の加重平均で8,638円、2.73%(昨年実績7,762円、2.42%) 300人以上で8,771円、2.75%(昨年実績7,901円、2.47%)、300人未満で5,797円、2.20%(昨年実績4,988円、1.91%)の回答となった。賃金引上げ率については、昨年に引き続き2%を超える結果となり、賃上げの流れは継続している。  
 また、賃上げ(ベアまたは改善分)回答があった組合数は、300人以上で102組合中92組合、300人未

### <一時金>

一時金においては、178組合が回答を引き出しており、業績が反映された結果となった組合が多く存在した。

なお、加重平均で年間一時金は1,429,554円 5.37ヵ月(昨年比272,632円増、1.20ヵ月増)となった。

### 連合愛知調査広報組合 一時金回答妥結状況

集計結果

項目		7月30日現在	5月末日現在	3月末現在
回答組合数		191組織	171組織	149組織
年間 149組合	月数<加重平均> (昨年組合同時期比)	5.70ヵ月 (+0.32ヵ月)	5.71ヵ月 ( - )	5.76ヵ月 (+0.34ヵ月)
	金額<加重平均> (昨年組合同時期比)	1,616,570円 (+170,146円)	1,623,369円 ( - )	1,697,531円 (+246,582円)
夏季 29組合	月数	2.43ヵ月	2.51ヵ月	2.62ヵ月
	金額	571,025円	571,757円	577,032円

## 第10回(拡大)執行委員会 2015年7月22日

### 確認事項

- 1.当面の日程について
- 2.連合愛知各種委員会の委員交代について  
構成組織の事情により、下記のとおり委員を交代する。
- 3.退任役員への功労記念品の贈呈について
- 4.常任執行委員会の代理者の交代について
- 5.地協事務局長の交代について
- 6.2015執行委員非選出構成組織との意見交換会の開催について

委員会名	構成組織名	新	旧
政策委員会	電力総連	堤 一宏	中里和男
//	JP労組	金子則幸	山本浩吏
//	全国ガス	内藤貴祥	伊村忠恭
組織拡大委員会	JP労組	中野博之	山本浩吏
//	全国ガス	森田光明	北山雄司
メー実行委員会	JP労組	中野博之	三輪賢邦
青年委員会	全国ガス	渡辺純一	可知晃徳

- 7.連合愛知「2015官公部門学習会」の開催について  
日 時:2015年9月16日(水) 16:00~18:00  
場 所:ワークライフプラザれある 6F大会議室
- 8.連合愛知2015インターンシップ研修生の受け入れについて
- 9.2015ユース・フォーラムの開催について  
日 時:2015年9月19日(土) 13:30~19:00  
場 所:レセプションハウス 名古屋逓信会館
- 10.街頭宣伝行動の取り組みについて(2015年9月)
- 11.「連合愛知2015安全衛生担当者研修会」の開催について
- 12.愛知労働局「2015~2016年 安全・安心で活力ある愛知の創造」実現のための重点要望書
- 13.「2015~2016年 安全・安心で活力ある愛知の創造」実現のための重点要望書(案)
- 14.地協政策(重点)要望書 統一項目について(案)
- 15.愛知県、愛知労働局との政策要望懇談会の開催について
- 16.連合愛知タウンミーティング Vol.4の開催について  
日 時:2015年8月29日(土) 13:00~15:30  
場 所:名古屋産業振興公社デザインホール  
(ナディアパーク3F)
- 17.平成27年度労使共同研究「仕事と介護の両立

に向けた環境整備について」に係る実態調査について

- 18.2015年度役員共済加入促進キャンペーンの実施について
- 19.連合東海ブロック「2015女性会議」への参加について
- 20.連合愛知女性委員会「女性セミナー」の開催について  
開 催:2015年10月3日(土) 9:30~14:00  
場 所:ホテルグランコート名古屋5階ローズルーム I
- 21.戦後70年、平和を考える「原爆パネル展」の開催について
- 22.親子で考える戦後70年平和学習会とプラネタリウム見学開催について  
日 時:2015年9月6日(日) 10:00~14:00  
場 所:ナディアパークビジネスセンタービル8階「レストラン宙」

### 議 事

#### 1.専従執行委員(局長)の退任について

役 職	構成組織	氏名
広報・教育局長	情報労連	加藤夕紀

#### 2.専従執行委員(局長)の就任について

役 職	構成組織	氏名
広報・教育局長	情報労連	武藤晴彦



武藤晴彦  
局長

#### 3.非専従役員交代について

#### 4.各種審議会・委員会等への派遣について

#### 5.2016年度連合愛知登録人員について

#### 6.稲沢市議会議員選挙に伴う候補者推進について

推薦候補者:木全信明(きまたのぶあき)

(民主党・現1期)

投票日:2015年9月20日(日)



ZENROSAI 全労済

新しい住まいの保障、新登場。

手頃な掛金で、火災、地震、風水害、雪害など幅広くカバー

全労済の  
**住みいる共済**

◎火災共済 ◎自然災害共済

全労済は、世帯を目的とした保障の生活として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。掛金をお支払いいただくと、各都道府県生活の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。詳しくは全労済のホームページへ。 <http://www.zenrosai.coop>